英語学演習 II

科目ナンバリング　SEM-308
選択必修　　2単位

ﾂﾋﾞﾄｺﾋﾞｯﾁ ﾛﾊﾞｰﾄ

1. 授業の概要（ねらい）

このセミナーは、セミナーＩの続きです。このコースに入る前に、国際音声記号（IPA）に慣れておくことが重要です。学生はセミナーIのコースでIPAの集中的な学習を終えているはずです。このセミナーIIでは、英語の発音と音のシステムに関する高度なトピックを学習します。第一言語対照、音節主音語、子音クラスター、rとlの色分け、縮小母音、連結音声、ストレスとリズム、その他関連する概念などが含まれます。

2. 授業の到達目標

このクラスの終わりまでに、学生は以下のことができるようになります。
1) 音韻論の高度な概念を理解する。
2) 母国語と英語の対照的な差異を聞き取る。
3）IPAの表記と発音記号の使用。
4) 英語の音体系の微妙な特徴を区別し、説明できる。
5）還元音声の判別と使用

3. 成績評価の方法および基準

40% Pronunciation project
40% Worksheets
20% Reduced speech speaking quizzes

4. 教科書・参考文献

教科書
Judy Gilbert　Clear Speech 4th Edition (Pronunciation and Listening Comprehension in North American English)　Cambridge University Press

5. 準備学修の内容

1) 生徒は毎週IPAを使って文章を書いたり読んだりすることが求められます。
2) ワークシートは時間通りに完成させること。
3) 毎週、前回の授業の復習をすることを強くお勧めします。

6. その他履修上の注意事項

各授業は次の授業に続くものなので、欠席した場合は復習を行うことをお勧めします。

7. 授業内容

【第1回】　Overview of course; Syllabus; Review
【第2回】　Advanced concepts in Consonants: 1st languge contrasts, transfer; syllabic consonants
【第3回】　Advanced concepts in Consonants: consonant clusters
【第4回】　Advanced concepts in Vowels; tense vs lax; r-coloring; l-coloring
【第5回】　Advanced concepts in Vowels; Reduced vowels; vowels with communicative meaning
【第6回】　Varieties of English around the world (Project start); Connected speech, stress, and rhythm
【第7回】　Sentence stress and rhythm
【第8回】　Reduced speech Units 10-13
【第9回】　Project progress report; reduced speech units 14-17
【第10回】　Intonation in discourse
【第11回】　Acoustic analysis tools and technology
【第12回】　The sound system and listening
【第13回】　The sound system and spelling
【第14回】　Project Presentations
【第15回】　Feedback, survey and wrap up